

## 日中21世紀交流事業 活動報告

平成20年10月17日、日中21世紀交流事業の一環として、中国の北京大学附属中学校から引率職員3名、代表生徒21名の訪問団をお迎えしました。本校での交流の様子を報告します。

<日程>

10月17日(金)

時刻	内容	活動風景
13:00	学校到着	 <p>歓迎セレモニー (中学校3年生の合唱)</p>
13:20	学校概要説明 ・横手清陵学院校長あいさつ ・学校概要説明	
13:45 ～ 14:30	校舎・授業見学	 <p>歓迎セレモニー (弓道同好会の演武)</p>
14:45 ～ 15:35	歓迎セレモニー ・横手清陵学院校長あいさつ ・訪問団団長あいさつ ・両校生徒代表あいさつ ・清陵生によるパフォーマンス 中学校3年生による合唱(曲:『Tomorrow』) 高校弓道同好会による演武 ・代表団によるパフォーマンス オーボエ独奏(曲:『牧羊姑娘(羊飼いの娘)』) ・記念品交換	
16:10 ～ 17:30	部活動見学 ・ICT研究班の研究発表 ・自然科学同好会との交流 など 訪問団と横手清陵学院生徒会との交流 ・英語でのフリートーク	 <p>部活動見学 (訪問団と自然科学同好会との交流)</p>
17:40	学校出発	

## ＜参加生徒の感想文＞

高校2年女子

中国から高校生の訪問団が清陵学院を訪問してくださり、貴重な時間を過ごすことができました。6時間目に、中学校3年生と高校1年生普通科の生徒で歓迎会を準備しました。また、放課後には部活動を見学してもらい、最後に訪問団と生徒会の交流会を行いました。北京大学付属中学校のみなさんは、とても英語が上手で、会話をしている分からない表現などもありましたが、良い刺激をたくさん受けることができました。語学に対する学習意欲が、さらに高まりました。お互いの学校生活を紹介しあったりして、楽しい時間を過ごすことができました。一日だけの交流でしたので、学び足りない部分もありましたが、今後ますます国際交流が重要になってくると感じました。機会があれば、中国を訪問し、さらに多くのことを学びたいと思いました。